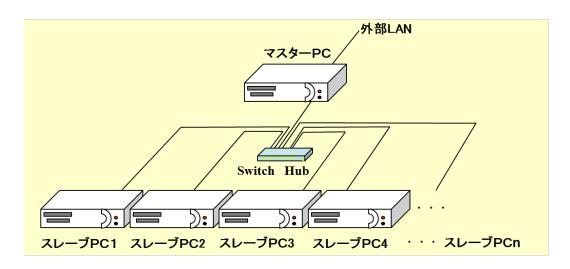
LS-DYNA における並列化機能紹介



LS-DYNA における並列計算ロジックには、SMP(Shared Memory Parallel)と MPP(Massively Parallel Processing)があります。MPPの概要と計算事例を紹介します。

MPP は領域分割法 (DDM) に基づく並列計算を行います。1つのアプリケーションを複数の部分に分割し、 それぞれをネットワーク接続した複数のコンピューターに分散して計算を行います。メモリが各ノード (PC) で管理されるので、大規模なプロセッサ数向きです。



マルチクラスター環境の構築例

計算例:3台の自動車の追突の解析

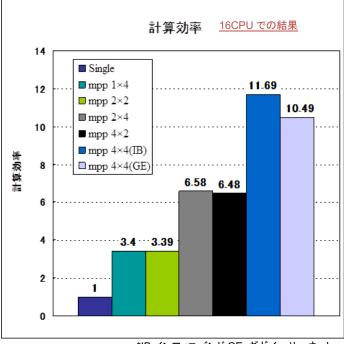


モデル規模:約827000節点、約795000要素

現象時間: 0.15 sec

使用要素:シェル要素、ソリッド要素、

ビーム要素



*IB:インフィニバンド GE:ギガイーサーネット

出典/参考/備考: http://www.topcrunch.org/

お問い合わせ先:伊藤忠テクノソリューションズ株式会社

E-mail: Is-dyna@ctc-g. co. jp URL: http://www.engineering-eye.com/